

「大津の京阪電車を愛する会」

第 9 回 総 会

日 時 平成26年5月26日(月)
午前10時～
場 所 明日都浜大津 5階大会議室

議 事 次 第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶(林会長)
- 3 京阪電車の絵コンクール表彰式
- 4 議 案
 - 第1号 平成25年度の事業報告及び収支決算について
 - 第2号 会則の変更(案)について
 - 第3号 役員を選任(案)について
 - 第4号 平成26年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について
- 5 その他
- 6 閉 会

議案第1号 平成25年度の事業報告及び収支決算について

平成25年度の事業報告（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

1. 会員の勧誘

現会員及び新規会員に対し、各種割引等の特典が受けられる会員証の発行、また、ホームページ等を使っての愛する会への会員募集、各種事業での会員募集を行った結果、平成25年度末の会員数は968名（1,007口）となった。

2. 会員用一日乗車券、普通乗車券綴り、会員証等の配布

本会の会員あてに、オリジナルデザインの会員用京阪大津線一日乗車券を会費1口当たり2枚、または普通乗車券の6枚綴りを1セット、また、オリジナルデザインの会員証を1枚配布するとともに、イベント開催のお知らせや新聞等を全会員に配布した。

3. 大津っ子まつり参加事業「子どもお茶会」

5月19日（日）に開催された大津っ子まつりにおいて、本会のPRと、大津で喫茶の習慣が始まったことを広く知ってもらうため、子ども向けのお茶会の体験教室を実施した。当日は、お茶の作法を学びながら、多くの子どもたちがお抹茶とお菓子を楽しんだ。250名を超える参加があった。

4. 大津の京阪電車を愛する会会員向け感謝祭

8月24日（土）に本会の会員限定の感謝祭を京阪電車錦織車庫にて開催した。車庫の見学ツアーや電車の運転体験、電チャリ運転体験をしてもらった。また、参加者の方にイラストを描いてもらい、そのイラストを貼り付けた電車の運行も行い、本会のPRに努めた。104名の参加があった。

5. 京阪電車の絵のコンクール

絵を描くことで京阪電車の魅力を再発見して貰うことを目的に、京阪電車の絵のコンクールを実施した。8月10日から9月7日の期間中に応募総数が67通あり、その中から3作品を最優秀賞に選定し、それぞれ会員募集チラシ・会員証・会員特典用オリジナル1day切符のデザインとして採用した。

また、全作品を市民活動センターに展示し、多くの方に京阪電車の絵を楽しんでいただいた。

6. 湖都古都 大津けいはんタイムスの発行

京阪沿線の人々の交流と、まちの活性化を目指し、沿線に関する情報誌を発行した。沿線の架かる橋に注目した特集記事『沿線の橋ものがたり』をは

じめ、京阪沿線に関連する記事を様々な視点でとりあげた。

編集会議：7回、発行部数：60,000部、会員や京阪沿線の駅や観光地、施設等に配布した。

沿線情報やイベント情報はボランティア記者によって取材・編集され、大津線の新たな魅力発信につながる内容となっている。

7. ボランティア企画1～お坊さんめぐり大会～

11月16日（土）に漫画「ちはやふる」にちなんで漫画の舞台でもある近江神宮で、あきのた会さんの協力のもと、お坊さんめぐり大会を開催した。あきのた会さんにカルタの歴史や、歌や歌人の説明をいただいたあとお坊さんめぐりを実施した。

また、百人一首にも親しんでいただく目的で、百人一首女流準クイーンの本多さんに競技かるたの実演を行っていただいた。

8. 湖都古都おおつ電車 DE 落語&ビア

12月7日（土）に京津線浜大津駅－四ノ宮駅－坂本駅間（昼の部）1便と石山坂本線坂本駅－石山寺駅間（夜の便）1便において、京阪電車内でプロの落語家、笑福亭仁嬌さんと笑福亭嬌太さんの落語を聞きながら、ビールや熱燗を飲んでいただける「湖都古都おおつ電車 DE 落語」を2便運行した。本会会員の方と一般募集とボランティアを併せて92名の方にご参加いただき、大いに盛り上がった。

毎年、楽しみに参加される常連さんもできている。

9. ボランティア企画2～寝屋川車庫見学～

3月28日（金）に大津線を含めた京阪全線への関心を深める事を目的に京阪電車寝屋川車庫見学を開催。

定員50名に対して134名の応募がある大変反響の大きいイベントであり、急遽定員を60名に拡大して対応。

寝屋川車庫では京阪電車さんによる全面協力のもと、車庫見学だけでなく、京阪電車の歴史プレゼンや、社員食堂で昼食をとるなど、子ども・大人問わず大変楽しめるイベントとなった。

10. 役員会の開催

本会を適正に運営していくため、平成25年度は4回の役員会を開催した。

11. ボランティア会議

イベントの企画や進行の打ち合わせのため、平成25年度は年3回ボランティア会議を開催した。

平成 25 年度 収支決算書
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	説 明
繰越金	249,637	249,637	前年度繰越金
会 費	2,200,000	2,014,000	会費 @2,000×1,007 口
その他収入	140,000	128,770	利子収入、イベント参加料等
合 計	2,589,637	2,392,407	

2 支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	説 明
乗車券	1,073,600	983,120	1 日乗車券@500×410 口×2 枚 普通乗車券@960×597 口
事業費	695,000	479,312	大津っ子まつり 50,500 円 感謝祭 10,252 円 大津けいはんタイムス 176,030 円 カルタ大会 40,135 円 絵のコンクール 45,764 円 落語電車 103,171 円 寝屋川車庫見学 53,460 円
報償費	140,000	119,460	ボランティア交通費等 ホームページ管理費
事務所費	60,000	60,000	スモールオフィス借上料(年間)
印刷製本費	220,000	176,322	会報・会員募集チラシ等印刷費
通信運搬費	240,000	233,980	郵送料・電話代・インターネット代
雑 費	80,000	88,090	消耗品等購入費 振込手数料
予 備 費	81,037	0	
合 計	2,589,637	2,140,284	

次年度繰越金 252,123 円

監 査 報 告


「大津の京阪電車を愛する会」平成25年度の会計（平成25年4月1日～平成26年3月31日）を監査した結果、関係書類及び支出帳票並びに通帳ともに適正に処理されていたことを報告します。

平成26年4月25日

監事

竹内基二 

監事

吉本美枝子 

議案第2号 会則の変更について(案)

会則第7条第2項を次のとおり改正する。

改正前

第7条 本会の事業について助言や指導を頂くため、本会に顧問若干名を推戴することができるものとする。

2 前項の顧問は、大津市長および大津市議会議長をもって充てる。



改正後

第7条 本会の事業について助言や指導を頂くため、本会に顧問若干名を推戴することができるものとする。

2 前項の顧問は、大津市長、大津市議会議長および役員会において承認された者をもって充てる。

議案第3号 役員の選任について(案)

太津の京阪電車を愛する会役員

役職	氏名	肩書
顧問	越 直美	大津市長
顧問	園田 寛	大津市議会議長
顧問	林 賢治	学識経験者
会長	安孫子 平次	自治連合会会長(和邇学区)
副会長	桐畑 弘嗣	大津市社会福祉協議会会長
副会長	簀本 俊作	大津商工会議所副会頭
副会長	下條 弘	びわ湖大津観光協会会長
監事	吉本 美枝子	おおつかがやきネットワーク代表
監事	竹内 基二	大津商店街連盟顧問
参与	鷺尾 遍隆	石山寺座主
参与	和田 光生	滋賀県PTA連合会 顧問
参与	福井 美知子	石坂線21駅の顔づくりグループ代表
参与	玉井 義文	大津市都市計画部政策監
参与	尼田 賢光	京阪電気鉄道(株)大津鉄道部長
事務局長	宮本 一幸	おおつ男性会議代表
会計	山口 寿	大津市交通・建設監理課長

議案第4号 平成26年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について

平成26年度の事業計画(案) (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

1. 事業実施の方針

本会の会員の維持及び拡大を進めるとともに、京阪大津線の利用促進を図るため、平成26年度においても、下記のような事業を展開していく。今年度も引き続き事業ごとに企画・運営の担当を配置し、ボランティアスタッフによる自主運営企画も展開する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 会員の拡大

本会の活動や会員特典を積極的に広報するため、引き続き会員募集チラシを各駅や公共施設に常備するとともに、京阪大津線沿線の企業の勧誘をおこなうとともに大津市外からの会員数を増やすため、京阪本線へも「大津けいはんタイムス」を設置する。また、ホームページ上でも活動内容の紹介や事業報告を行い、広く会員募集を行っていく。

(2) 会員特典の充実

会員特典としてオリジナルデザインの日乗車券の他に普通乗車券綴り(170円区間×6枚)を選択できるようにし、各会員のニーズに合ったものにするほか、ひらかたパークの入園優待券を春・秋に計4枚配布する。

(3) 大津っ子まつりへの参加

「子どもお茶会 ～おいしい日本茶の飲み方を学ぼう～」の開催
5月18日(日)日本史上大津で喫茶の習慣が始まったことを広くPRするため、子ども向けのお茶会体験ブースを設ける。
また、大津の京阪電車を愛する会の紹介や会員募集も行う。

(4) 大津の京阪電車を愛する会感謝祭の開催

会員限定の「大津の京阪電車を愛する会感謝祭」を開催する。
錦織車庫内の見学ツアーや車庫内での電車運転体験を実施し、本会のラッピング電車の製作も行う。

(5) イベント電車

①平成19年度から実施している「湖都古都おおつ電車 DE 落語」を今年度も実施する。

②ボランティアスタッフによる京阪電車を使ったイベントを企画の段階から
行い、今まではとは違った視点で新たなイベントを実施する。

(6) 大津けいはんタイムスの発行及び配布

けいはんタイムスを昨年より 1,000 部増やして 7,000 部発行し、会員や京
阪の主要駅等に配布する。

(7) 役員会の開催

本会を適正に運営していくため、年間 4 回を目途に役員会を開催する。

(8) ボランティア会議の開催

イベントの企画や進行の打ち合わせなどを行うため、年間 3 回程度ボ
ランティア会議を開催する。

平成 26 年度収支予算書 (案)
(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

1 収入の部 (単位:円)

科 目	予 算 額	説 明
繰 越 金	252,123	前 年 度 繰 越 金
会 費	2,000,000	会 費 @2,000×1,000 口
その他収入	117,877	イベント参加料等
合 計	2,370,000	

2 支出の部

科 目	予 算 額	説 明
乗 車 券	1,012,000	会員用 @500 円×2 枚×400 口 会員用 @1020 円×600 口
事 業 費	485,000	大津っ子まつり 60,000 円 愛する会感謝祭 15,000 円 ボランティア企画電車 150,000 円 落語電車 70,000 円 大津けいはんタイムス 190,000 円
報 償 費	150,000	ボランティア交通費等 ホームページ管理
事務所費	66,000	スモールオフィス借上料(12ヶ月)
印刷製本費	150,000	各種イベント案内等
通信運搬費	240,000	郵送料・電話代・インターネット代
雑 費	120,000	文書送付用消耗品購入費 郵便振込手数料
予備費	147,000	
合 計	2,370,000	